

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.

「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：コトブキ環境株式会社様
開催場所：「コトブキ環境 未来の森
～Future forest～」
開催日：令和5年7月11日(火)～12日(水)
参加者数：11名
(コトブキ環境株式会社様、香南市、高知県)



「コトブキ環境 未来の森～Future forest～」交流活動が、コトブキ環境株式会社様、香南市、高知県により行われました。

社員の皆さんは午前中に来高され、香南市役所でオリエンテーションの後、午後は協定森林に向かい、物部森林組合の方を講師に除伐を体験しました。

前日までは不安定な天気が続きましたが、交流活動当日は晴れてよいお天気に恵まれました。



「コトブキ環境 未来の森～Future forest～」に向かいます。



川を渡って、到着しました。

<除伐体験の様子>

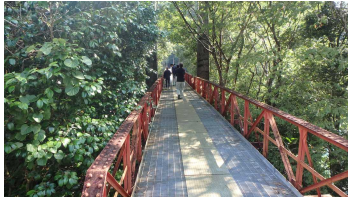


伐採した木を、短く伐ります。
そんなに太い木ではありませんが、実際に体験すると、大変な作業だと実感できます。
また、ヒノキの葉を使った消毒液をグッズとして作成し、会社で使用されるようです。





森林組合の方がチェーンソーを使って伐採の様子を見学し、最後は森林施業について教えていただきました。



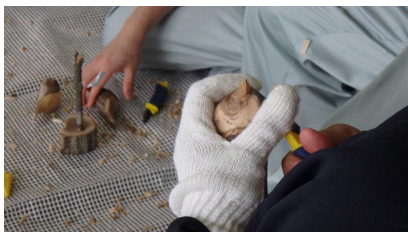
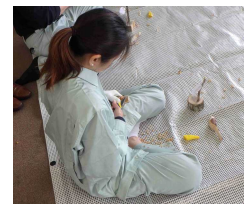
除伐体験終了後、緑の中を通る赤い橋に寄り道しました。

＜木工体験の様子＞

2日目はのいちふれあいセンターにて、講師をお迎えしてみんなでバードカービングに挑戦です。バードカービングの材料は、前日に除伐した木を使用しています。みなさん、堅い木や慣れない作業に苦戦されていましたが、前日の除伐体験を思い出しながら木を加工されたのではないのでしょうか。



座学後は、いよいよバードカービング開始です。木の香りを味わったり、ナイフの扱い方を教わったりしながら、自分だけの鳥を作っていきます。



木工体験の後は、昼食、観光と、みなさん高知を楽しまれたようです。今回の活動は、令和5年4月6日の協定締結から初めての交流活動でした。今後も末永いお付き合いを、よろしくお願いいたします！

人が森を助ける。
森が人を助ける。

